

「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」について

令和3年7月より開始した、食と農のつながりの深化に着目した新たな国民運動。
Z世代を重点ターゲットとし、情報発信、シンポジウム・フェアを展開しています。

コンセプト

食から日本を考える。

**NIPPON
FOOD
SHIFT**

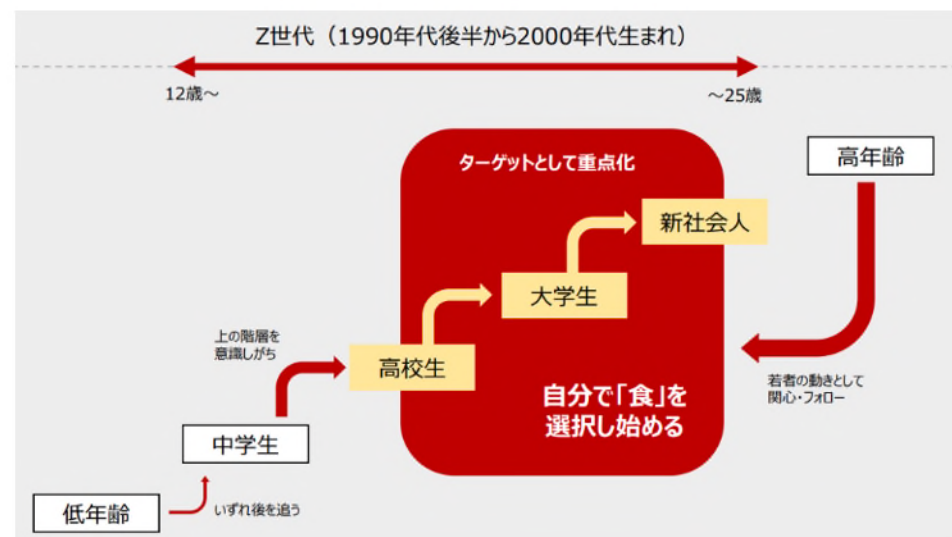
持続的な食料の確保が世界的な共通課題となる中で、我が国では食の外部化・簡便化が進む一方、**食と農との距離が遠くなり、農業や農村に対する国民の意識・関心は薄れています。**

食についても新たな生活様式を模索する今、これからの日本の、自分たちの食を確かなものとしていくためには、消費者と生産者が一体となって自分たちの課題と捉え、行動変容に繋げていくことが必要です。

これまでも時代の変化に対応し、**日本各地の食を支えてきたすべての農林漁業者・食品事業者の努力や創意工夫について消費者の理解を深め、良いところは伸ばし、変えるべきことを変え、新しいことにもチャレンジする。**そういった取組を応援していく国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。

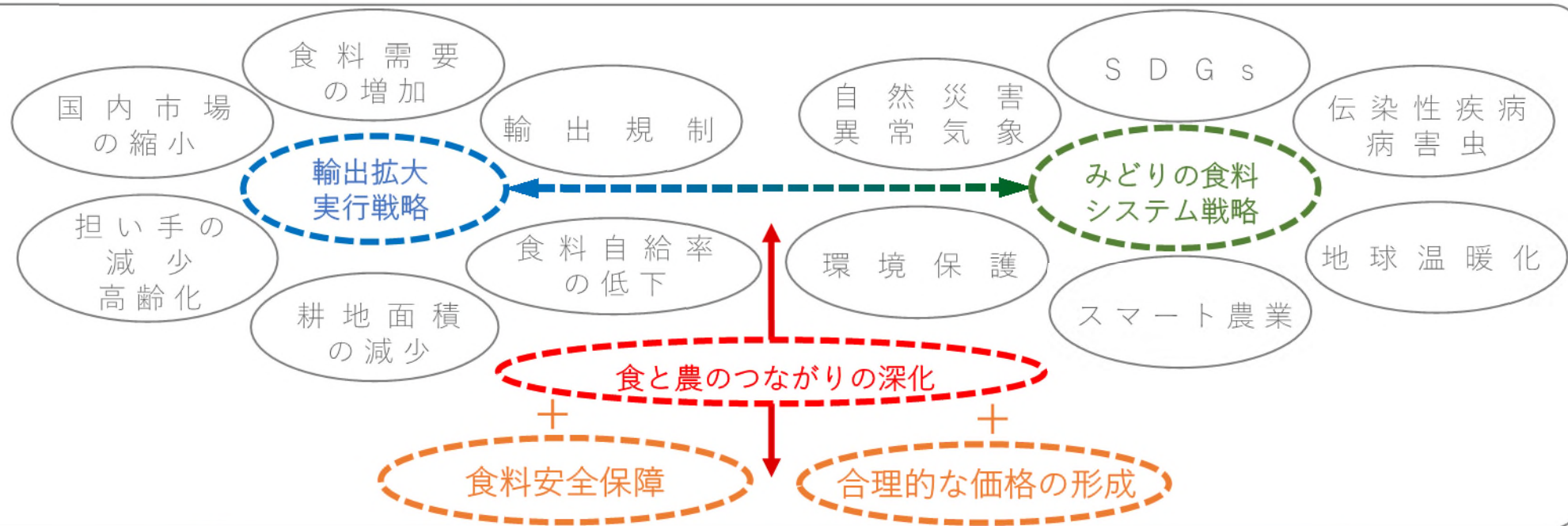
重点ターゲット

- 重点ターゲットは未来を担う10代～20代前半の「Z世代」の中で、**自分で「食」を選択し始める大学生前後**



農林水産業における課題・問題

①輸出拡大実行戦略、②みどりの食料システム戦略、③食と農のつながりの深化の重点事項に加え、令和4年度より「食料安全保障」「合理的な価格の形成」を重点発信テーマとし、食と環境を支える農業・農村への国民の理解と共感、支持を得るための官民協働による広報活動を展開。



ニッポンフードシフト

[消費者と生産者が一体となって自分たちの課題と捉え、行動変容につなげる]



SPONSORED BY
NIPPON
FOOD
SHIFT



これまでのニッポンフードシフトにおける主な取組

ニッポンフードシフトでは、①メディア等を活用した情報発信②東京及び地方でのシンポジウム・フェアの開催の2本柱で広報活動を展開しています。

①情報発信

・動画配信



・公式note



・地方紙・日経新聞広告掲載



推進パートナーとの連携



②シンポジウム・フェア

・NIPPON FOOD SHIFT FES.東京 2023



・NIPPON FOOD SHIFT FES.広島



令和5年度は東京、宮城、大阪、広島、熊本で開催

令和5年度の取組実績（主要な取組）

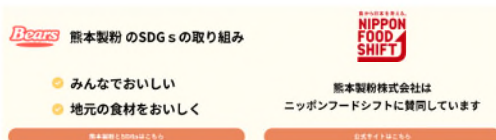
- 7月14日（金） 「餃子から日本を考える。」始動、動画公開
- 7月20日（木） ABEMA「すべてはGになるRAP選手権」放映
- 8月29日（火） 「山から『食』を考える。モンベルもニッポンフードシフト。」
- 9月23日（土）、24日（日） NIPPON FOOD SHIFT FES.東京 2023
- 10月1日（日）～11月29日（水） メディア連携企画「石川県から、ニッポンフードシフト。」
- 10月14日（土）、15日（日） NIPPON FOOD SHIFT FES.宮城
- 10月28日（土）、29日（日） NIPPON FOOD SHIFT FES.広島
- 11月3日（金・祝）～5日（日） NIPPON FOOD SHIFT FES.熊本
- 11月10日（金）～30日（木） ヴィレッジヴァンガード「NIPPON FOOD SHOUT」関東先行4店舗展開
- 1月8日（月・祝） 47都道府県合同企画「ニッポンは、ずっとおいしいか？」49地方紙、日経新聞広告掲載「成人の日」
- 1月11日（木） 「餃子会議」本格始動
「地域の特産を使った餃子の食べ方47」レシピ公開
「食から日本を考える。餃子の王将もニッポンフードシフト」
- 1月13日（土）、14日（日） NIPPON FOOD SHIFT FES.大阪
- 1月17日（水） 「おにぎりから日本を考える。」始動、「おにぎりアイデアグランプリ」開催
- 1月18日（木） 「食から日本を考える。味の素冷凍食品もニッポンフードシフト」
- 1月19日（金）～2月12日（月） ヴィレッジヴァンガード「NIPPON FOOD SHOUT」全国50店舗展開
- 1月22日（月）～3月31日（日） メディア連携企画「熊本県から、ニッポンフードシフト。」くまモンとのタイアップCM放映
- 2月1日（木） 「食から交わる餃子会議」動画公開
- 2月13日（火）～3月12日（火） note「#餃子がすき」記事投稿募集
- 2月27日（火） 「おにぎりアイデアグランプリ」表彰式
- 2月28日（水）～3月7日（木） 農林水産省「消費者の部屋」特別展示「ヴィレッジヴァンガード霞が関店」
- 2月29日（木） 料理研究家リュウジさん「すべては餃子になる餃子レシピ」公開
- 2月29日（木） 47都道府県合同企画「ニッポンは、ずっとおいしいか？」、日経新聞広告掲載「就活解禁」



ニッポンフードシフト推進パートナーの活動事例

ロゴの掲載

WEBサイト



熊本製粉

ポスター



アサヒパック

カレンダー



国際カレンダー

SNSへの投稿



三幸製菓

名刺



商品パッケージ



フジパン



カゴメ



ポッカサッポロ



ヤマダイ



商品販売



日本航空



JR東日本クロスステーション
ほんのり屋

記事連載企画

R6.3.27k掲載



茨城新聞

企画プロモーション(CM,POP)



ハウス食品

「カレー」を通じて「食」について考えるきっかけとなるよう、自治体と連携し、全国各地の旬な食材を使用したレシピを提案。ニッポンフードシフトの取組をカレーライスで盛り上げる。

大学での講義・ワークショップ



東海学院大学

年間を通して農林水産行政の取組を網羅的に学ぶことができるプログラムを開講。テーマに応じて、農林水産省地方農政局職員が大学へ赴き、出前講座を実施。学生の学びの機会を創造する。

「ニッポンフードシフト応援企画」として、『食を支える〜茨城の農水産業』をテーマとした独自連載企画（全35回）を展開。市町村長のコメント、生産者等への取材をとおして、茨城県の農林水産業を発信。